

精神障害者地域生活支援
とうきょう会議
運営委員会 議事録

期日：2013年11月7日（木）

時間：19:00～21:30

場所：すぎなみ151

司会：鈴木卓郎 記録：丹菊敏貴

参加者：理事4名中1名、監事2名中1名、運営委員13名中4名、
センター部会2名、会員1名 計9名

理事（出席者は氏名の前に○）							
○	鈴木 卓郎		金川 洋輔		近藤 淳		半田 佳子
監事							
	小見山 政男	○	佐藤 あゆみ				
運営委員							
	東 貴宏		今村 まゆら		亀山 元	○	小宮山 郁夫
	斎藤 隆彦	○	佐藤 有紗		佐野 澄子	○	瀬川 聖美
	田中 直樹	○	丹菊 敏貴		西根 博貴		蓮沼 和音
	樋口 勝						
センター部会からの参加							
○	田中 文人	○	中居 克				
会員の参加							
○	菊池 陽二郎						

1. 項目：対東京都要請書と意見交換会について

担当：運営委員会

【要旨】

「東京における精神障害者の地域生活支援のありかたに関する要請書」最終稿の確認と、2013年11月26日（火）10:00～11:00に予定されている東京都との意見交換会について。

【検討の概要】

11月1日に運営委員会メーリング・リストで報告があった通り、「要請書」に関する東京都との意見交換の日程は2013年11月26日（火）10:00～11:00都庁第一本庁舎26階26C会議室にておこなわれることになりました。

当日参加予定者は、9:45に第一本庁舎1階受付前に集合してください。

意見交換の時間は1時間しかないため、1項目ずつ意見交換をしていくと時間が足りなくなる恐れがあります。

そのため、今回の意見交換の主たる目標として、今後東京都との施策検討において継続的な協力関係を構築することといたします。

東京都側は、項目ごとに担当者が出席し、項目に対する都側の見解について説明されると思われまます。そうすると、これまでの対都要望活動の結果同様、議会答弁のような形で終わり、今後の継続的な検討作業が難しくなってしまいます。

そうしたことも踏まえ、当日は今後につながるような話をしてゆくことが肝要かと思われま

【結論】

了解されました。

2. 項目：Tokyo Letter について

担当：事務局 丹菊敏貴

【要旨】

Tokyo Letter の発行について、運営委員会と広報部会の疎通の悪さから、現在の会報としてのありかたについて改めて整理が必要なのではないかと思われるので検討をお願いいたします。

【検討の概要】

Tokyo Letter の発行作業が、運営委員会や会全体の動きと連動していないように思われます。

その原因の一つとして、広報部会員が所属事業所の業務の事情等から運営委員会に参加ができていないことが挙げられます。

また、運営委員会側でも、Tokyo Letter の発行作業が、どのような日程で進められようとしているのか把握できていないということがあります。以前同様の問題があり、広報部会から掲載予定記事の執筆一覧を運営委員会メーリング・リストで流し、円滑に作業がすすめられるよう工夫することになっていましたが、この方法もいつの間にか行われなくなってしまいました。

以前同様の問題があった際に行われた広報部会との打ち合わせで、運営委員会は事務局に統合する提案をしたことがありましたが、その時には広報部会から広報部会の活動の独立性の担保を求められそれを尊重することになりました。

しかし、運営委員会との疎通が悪いという現状から、そのまま放置するわけにはいかないのではないかという問題意識が再び出てきました。

【結論】

広報部会を開催し、改善策について検討をして、次回の運営委員会で報告をしてもらうことになりました。

3. 項目：東京都障害者スポーツ協会への参加

担当：事務局 丹菊敏貴

【要旨】

東京都障害者スポーツ協会への会員参加について、今後どのようにしてゆくか

【検討の概要】

これまで、とうきょう会議田中直樹の名義で東京都障害者スポーツ協会の会員になっていましたが、東京都障害者スポーツ協会は、スポーツ企画部会の関係でもあるので、そろそろ見直してもよいのではないのでしょうか。

また、東京都障害者スポーツ協会から、イベントの案内や告知等が事務局に届きますが、事務局を経由してスポーツ企画部会に転送するのも煩雑なので、担当部会に情報が集約されることが望まれます。

【結論】

東京都障害者スポーツ協会の理事でもあるスポーツ企画部会の渡辺信也さんを正会員として立てる方向で、スポーツ企画部会で調整のうえ事務局に結果を報告することになりました。

4. その他（各部会報告・連絡等）

◆相談支援従事者研修事業

9月14日～12月22日 全8日中4日終了 43名 42名（日数不足1名）

◆東京都自立支援協議会

10月2日 第2回日本会議があった。課題の抽出作業をやっている。

部会を作ることは非常に難しい状態。本会議の回数を次年度増やすことがやっと。本会議の中でグループ・ワークを行っています。

今年度残り2回で、課題の抽出と相談支援の体制のあり方、人材育成など検討が行われる予定になっています。

◆東部ブロック

◆スポーツ企画部会

1. 「精神障害者のバレーボール練習会」

2013年11月28日(木) 15:30~17:30 江戸川橋体育館

11月22日申し込み締め切り

2. 「国民体育大会&全国障害者スポーツ大会」報告

10月12日~14日まで54年ぶりの東京開催となった国民体育大会&全国障害者スポーツ大会が無事に終了しました。

スポーツ企画部会としてはオープン競技として「精神障害者フットサル」の主催と精神障害者が唯一出場できる正式種目「バレーボール」の帯同支援を行いました。

バレーボールは正式種目になってから以来、東京都は初出場。見事「準優勝」となりました。

正式種目の大変さは何と言っても10月10日18時新宿のホテルに集合してから4泊5日の強行スケジュールをこなさなければならないことです。精神障害の方々の特徴を説明して、どうにか部屋をシングルにして頂けましたが、早い日は5時半に朝食をとり、7時には代々木体育館で練習開始という日もありました。

11日の東京都主催の選手激励会ではバレーボール精神障害者の部藤原大介キャプテンが皇太子殿下からお言葉をかけていただくという場面もあり、オープン競技とは違う正式種目のすごさを感じました。

1年半前に単独の事業所チームでは上位入賞は望めないということで、優勝常連の「八王子セブンクラブ」を中心に「あとリエトントン」「多摩草むらの会」「银杏企画」「西東京・WEST」のメンバーも加わった東京都強化選手団で月に2回練習を積んできました。

結果は決勝で永年のライバルである横浜市に敗戦しましたが、来年度へ向けての課題も見つかり今後につなげられることでしょう。

3. 「スポーツ祭東京 2013 第13回全国障害者スポーツ大会オープン競技精神障害者フットサル大会」報告

とうきょう会議主催の「スポーツ祭東京 2013 第13回全国障害者スポーツ大会オープン競技精神障害者フットサル大会」は来場者500名という大きな大会になり、無事終了しました。

ご協力頂きました皆様ありがとうございました。

試合結果は「スポーツ祭東京 2013」ホームページをご覧ください。

<http://shospo.net/2013/main>

公明新聞、福祉新聞、NHKおはようにつぼん大阪チームの取材DVDを作っている。できたら参加チームに配布

4. 12月4日 東京都スポーツ交流祭 バレーボール大会

30回記念大会となります。記念品の企画をしています。

体育館の改修工事後前面禁煙となっている。JTにお願いし、灰皿とパーテーションの準備調整をお願いしている。

72事業所 53チーム約1300名

◆広報部会

◆研修部会

◆調査部会

◆センター部会

◆都精民協担当

2013年10月23日都精民協報告

ハローワーク飯田橋、北区赤羽から、障害者就労支援の取り組みについて話を聞きました。

「みちしるべ」の形状を持ち運びがしやすいように変更したほうがよいのではとの提案をしました。(毎年度装丁が同じなので何年度版かわかりにくいということもあり、装丁も変えたほうが良いのではとの意見が出されました。)

対都要望の政党ヒヤリングと都との懇談会の報告がありました。

◆障害福祉連絡会

10月4日に開催されたサービス推進検討会において、平成26年度に向けたサービス推進費に関する取り組みは終了し(来年度のサービス推進費の見直しはしない方針となった。)、障害者福祉連絡会を改めて開催し三障害共通の課題に取り組んでゆく事になった。

今後サービス推進費検討会を課題とした意見交換はやらないが、三障害の関係者が集まって話ができる機会ができたのは有用だとの評価があり、障害者福祉連絡会は継続的に三障害共通の課題に取り組んでゆくことになりました。

次回は12月19日

- (1) 今後取り組むテーマと活動について
- (2) 今後のスケジュールについて
- (3) その他情報交換

◆事務局

会費納付状況報告(別紙資料の通り)

入退会報告(別紙資料の通り)

運営委員会が出された意見:

現在会費の上限がないが、会員の事業所によっては、会費上限がないと、多額の会費負担となることが考えられるので、現行の会費規程の見直しをする必要があるのではないのでしょうか。

会員の単位は、現在団体の種類は限定しておらず、事業所単位でも、法人単位でも会員になれるように事務局では対応しているが、このことについても理事会で再度検討の余地があるのではないのでしょうか。

これらの点については、理事会を招集し検討することになりました。

◆その他

2013年10月22日関東医療少年院運動会報告

この運動会の内容につきましては、情報を公にすることが制限されていますので、議事録には掲載いたしません。

次回の運営委員会 2013年12月10日(火) 19:00～ 場所:すぎなみ151

以上